

基本施策評価表

上下水道ビジョン基本方向	VI	省エネルギーと環境保全
--------------	----	-------------

基本施策	16	環境保全活動の推進
------	----	-----------

基本施策目標

浄水処理過程において、多量に電力を消費するため、電力使用量の削減など環境負荷低減に取り組みます。また、工事の際に発生する建設副産物は、可能な限り再生資源として有効活用に取り組みます。

計画主要施策	計画主要施策の概要・取り組み目標	H25年度 実績(成果)	評価																																																
1 環境負荷低減の取り組み	<p>〔概要〕 電力使用量の削減など、環境負荷の低減に向けた取り組みに努めます。</p> <p>〔取り組み〕 配水池の外部照明や、浄水場内の電力の一部を環境にやさしい自然エネルギーで賄うため、施設の更新時に太陽光発電装置を設置します。更新を予定する施設については、省エネ対策に配慮した機器・設備の選定・導入に努めます。エコオフィス活動を念頭に置き、日々の業務を行います。</p> <p>〔目標〕 継続実施</p>	<p>管理棟・水質試験棟更新工事において太陽光発電装置設置の実施設計を進めた。</p> <p>[25年度実施実績] 太陽光発電による削減効果 200,311kWh/年 春日受水場送水ポンプを、回転数制御方式に更新し電力量の削減ができた。また電力使用量の削減に向け、送排風機運転時間の短縮を継続して実施した。</p> <p>枚方市独自の環境マネジメントシステム(H-EMS)に沿ったエコオフィス活動として、庁舎の室内温度管理の適正設定などに努めた。</p>	A																																																
2 建設副産物等の再生利用の推進	<p>〔概要〕 水道事業で発生する建設副産物等については、再生資源として有効利用に取り組みます。</p> <p>〔取り組み〕 工事により発生する残土、アスファルト塊等の再生利用を推進します。また、浄水処理施設の維持管理により使用した、ろ過砂等についても有効利用に取り組みます。</p> <p>〔目標〕 推進</p>	<p>使用済み活性炭及びろ過砂等については、全量有効利用を行った。</p> <table border="1"> <tr><td>再生砕石</td><td>6,799</td><td>m³</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>再生土砂</td><td>8,096</td><td>m³</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>再生アスファルト合材</td><td>7,967</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>コンクリート塊</td><td>9,925</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>アスファルト塊</td><td>7,837</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>建設汚泥</td><td>664</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>他がれき</td><td>154</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>砕石</td><td>12,713</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>建設発生土</td><td>50,813</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>建設発生木材</td><td>24</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>建設混合廃棄物</td><td>26</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> <tr><td>その他</td><td>237</td><td>t</td><td>[100%]</td></tr> </table>	再生砕石	6,799	m ³	[100%]	再生土砂	8,096	m ³	[100%]	再生アスファルト合材	7,967	t	[100%]	コンクリート塊	9,925	t	[100%]	アスファルト塊	7,837	t	[100%]	建設汚泥	664	t	[100%]	他がれき	154	t	[100%]	砕石	12,713	t	[100%]	建設発生土	50,813	t	[100%]	建設発生木材	24	t	[100%]	建設混合廃棄物	26	t	[100%]	その他	237	t	[100%]	A
再生砕石	6,799	m ³	[100%]																																																
再生土砂	8,096	m ³	[100%]																																																
再生アスファルト合材	7,967	t	[100%]																																																
コンクリート塊	9,925	t	[100%]																																																
アスファルト塊	7,837	t	[100%]																																																
建設汚泥	664	t	[100%]																																																
他がれき	154	t	[100%]																																																
砕石	12,713	t	[100%]																																																
建設発生土	50,813	t	[100%]																																																
建設発生木材	24	t	[100%]																																																
建設混合廃棄物	26	t	[100%]																																																
その他	237	t	[100%]																																																

基本施策 総合評価	A
-----------	---

評価結果の説明等

管理棟・水質試験棟更新工事において太陽光発電装置設置の実施設計を進めた。
枚方市環境マネジメントシステム(H-EMS)に沿ったエコオフィス活動に努めた。
排水処理施設から排出される残渣の有効利用については、現時点では困難な状況である。なお、使用済み活性炭はコークス燃料として再利用を行い、ろ過砂等についても再利用を行った。

以上、取り組み目標をおおむね達成できたのでA評価とした。

今後の取り組みの方向性・展開方針

引き続き、「環境負荷低減の取り組み」として、管理棟・水質試験棟更新工事において、太陽光発電装置設置にかかる整備を進めるとともに、枚方市環境マネジメントシステム(H-EMS)に沿った取り組みを行う。
「建設副産物等の再生利用の推進」として、排水処理施設から排出される残渣の有効利用について、他市の事例等も参考にしながら方策の検討を進めていく。

★参考(計画主要施策に関連する事務事業実績測定)

事務事業名		今後の方向性	所管部署	ID
1	上下水道経営課運営事務	現状のまま継続	上下水道経営課	31339
2	水処理送配水業務	現状のまま継続	浄水課	30392
3	水道施設維持管理業務	現状のまま継続	浄水課	30351